

札幌市長 秋元 克広 様

2024年8月19日
日本共産党札幌市議会議員団
団長 池田 由美

自衛隊オスプレイ機の訓練中止を求める要望書

防衛省の北海道防衛局は9日、部隊及び「北海道訓練センター第3回実働対抗演習」を目的に、8月21日（水）～同月23日まで陸上自衛隊所属の輸送機V22オスプレイが、札幌市内の丘珠駐屯地をはじめ道内3駐屯地に飛来すると発表しました。

参加するオスプレイは、木更津駐屯地（千葉県）に配備されている1機で、人員輸送並びに離発着訓練を実施します。

同機は、装備品こそ違いますが、訓練中に墜落し死傷者を発生させている海兵隊所属のMV22オスプレイや、23年11月に鹿児島県屋久島沖で墜落したCV22オスプレイと、機体やエンジン性能はほぼ同一とされています。

オスプレイについては、6月の米下院監視・説明責任委員会小委員会の公聴会で、米海軍航空システム司令官が、運用が全面再開されるのは2025年以降になるとの見通しをのべ、「安全に影響する可能性がある問題に十分に対処するまで無制限の飛行運用には戻さない」と証言しました。

米軍の事故調査報告書で構造的欠陥をもつ可能性がいっそう高まり、米軍関係者が公式の場で安全に影響するとのべているように、オスプレイの飛行は、市民の命と安全を危険にさらすことになり、以下について緊急に申し入れるものです。

記

1. オスプレイの道内飛行の中止を政府に求めること
2. 木更津駐屯地から丘珠駐屯地までの飛行ルート、丘珠駐屯地における離発着訓練の詳細について公表を求め、道及び関係市町への説明責任を果たさせること

以上